

# 図書館だより

## 12月号

令和5年12月22日  
横浜市立山田小学校  
司書教諭：斎藤裕美  
学校司書：村山浩子

★毎月23日は市民読書の日。図書館だよりはその前後に発行しています。★

### つづきっ子読書応援団から本をいただきました

今年も都筑区の子どものための読書ボランティアグループと区役所による「リユース本寄贈会」に参加し、図書館でよろこばれそうな39さつの本をいただきました。

これは、都筑区の中学校などによびかけて『自分は読まなくなったけれど、小学校のときに大切にしていた本』をあつめ、希望する小学校の図書館に配るもので、『本を資源として再利用すること』と『自分のたのしかった思いをとどけること』の両方の目的をかなえるイベントです。

この会では本をいただく時に必要なちょっと複雑な手続きが少なくすむことと、現在手にはいりにくい児童書がもらえるのがありがたいです。

手続き終了後、1月には図書館にらぶ予定なので目印のシールがはってあるを見つけたらおくらせてくれた方々のことも思ってくれるとうれしいです。

#### リユースつづき

この本は市民のみなさんからいただいたリユース図書です。たいせつによみましょう。



ヨコハマ3R 夢! マスコット イーオ

#### 図書館利用状況

11月24日～12月22日(21日間)

ちょっとさみしい

来館者(休み時間) 534人 貸し出し数(授業中含む) 703冊【1日平均 25人/34冊】

### 今月のおすすめの本 『ふくびき』

くすのきしげのり著 狩野富貴子絵 小学館



おかあさんにクリスマスプレゼントをあげたいおさない姉弟は80円しかなくてプレゼントをかえません。でも、二人がひろった券で「ふくびき」をひくと、おかあさんにあげたかったバックが大当たりしたのです。おおよこびの弟、でもお姉ちゃんはおよこべませんでした。プレゼントはどうなるのか?…読みおわるとあたたかいきもちになる、このきせつにぴったりの絵本です。(2年でよみきかせをしました)

「ジンゴーベー! ジンゴーベー! しゅすが～なり～♪」弟くんといっしょに歌いたくなりますよ。

【表紙掲載許諾すみ】



# 図書館に新聞があるのを知っていますか？

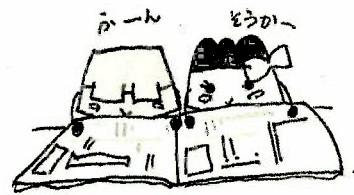
図書館のすみに、神奈川新聞のコーナーがあるのを知っていますか。  
学校にとどく新聞を一日おくれでおいしています。

5年生の国語で新聞について学習するときに見た人もいると思いますが  
神奈川新聞のような新聞は、地方紙いわれるもので、「朝日、読売、産経」  
などの全国紙にくらべると、神奈川県のことがたくさんのはっています。  
今年の4月からは、一番表の紙面（一面といい、一番大切な記事のをせる  
場所です。）をとりおいているのですが、よその新聞とのちがいがわかり  
とてもおもしろいです。



## よそではあまり大きくあつかわなかった一面ニュース

- ★3月 相鉄線・東急線直通運転開始
- ★8月 慶応高校が甲子園大会優勝（何日も一面！）
- ★8～9月 関東大震災から100年、神奈川の地震被害を語りつく特集
- ★12月 川崎フロンターレ 天皇杯優勝



でも「図書館で新聞なんて読む小学生がいるの？」…いるのです。

じつは神奈川新聞には「かなスポ」という神奈川のスポーツを大きくとり上げる面があり、特に横浜  
ベイスターズの記事がとても多いので、ファンの人がよく見にきます。ほかにもサッカー・バスケット  
チームを大きくとりあげていますし、県内の中学、高校、大学の記事もよくのっています。

毎日のように見にくる人のために、9月からはスポーツ面を古新聞袋にいれずにとっておくようにし  
ましたが、こちらは2月になったら捨ててしまうので、見てみたい、ほしい記事があるという人は声を  
かけてください。

今回は図書館のちょっと変わった利用のしかたを紹介しました。



図書館の窓は、やまた・ぼっけさんの手で、ことしも冬の景色になりました。これからますます寒い日がつづきます。どうか健康でおだやかな年末・年始をおむかえください。